

ギアチェンジ 前ページの続き

(VFR1200FD)

DCT(デュアルクラッチトランスミッション)

DCTには3つのモードがあり、走行状況やライディングスタイルに合わせて選択することができます。

走行状況に合わせた最適なタイミングで自動的にシフトアップ・シフトダウンを行うATモードには、通常走行用のDモードと、よりスポーティーなSモードの2つの走行モードがあります。

MTモードでは、シフトスイッチ操作により、マニュアルでのシフトアップ・シフトダウンが可能です。

DCTシステムは自己診断機能を備えており、エンジン始動直後にギアポジション表示に“—”が数秒間表示され、その後消灯します。

“—”が表示されている間は走行モードに切換えできません。

